

1. 科目名 (単位数)	日本史 (2単位)	3. 科目番号	GELA1327
2. 授業担当教員	木村 光豪		
4. 授業形態	講義 ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	世界史も受講するほうが好ましい。そうすれば、より立体的に歴史を考えることができます。		
7. 講義概要	グローバルな時代と呼ばれている現代、国と国、国民と国民とのあいだの交流がさまざまな面で深く、密接になっており、自他の歴史的な関係を理解することが求められている。わたしたちが生きている現代は、過去のできごとの積み重ねの上に成り立っている。その意味で、歴史は過去と現在との対話である。また、歴史には、未知のことも多くあり、新しい事実関係が発見されたり、時代とともに評価が変わることもある。授業では、日本の歴史のなかで興味深い事件やできごと、歴史上の人物をとりあげて、歴史上のできごとの背景や、激動の時代を生きた人びとの生き方、歴史上に果たした役割を検証していく。		
8. 学習目標	1) 日本史の基本事項(概念)について理解し、説明できる。 2) 日本史上の出来事や時代背景について歴史学の観点から見たり考えたりすることができる。 3) 日本史上の人物の考え方や生き方を知り、自分の考え方や生き方を省みることができる。		
9. アサシメント(宿題)及びレポート課題	2回のレポートの作成と提出(課題内容は授業中に指示する)。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】かゆみ歴史編集部編『流れが見えてくる日本史図鑑』ナツメ社、2020。 【参考書】木村茂光、小山俊樹、戸部良一、深谷幸治編『大学で学ぶ日本の歴史』吉川弘文館、2016。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・日本史の基本事項(概念)について理解することができたか。 ・日本史上の出来事や時代背景について歴史学の観点から見たり考えたりすることができたか。 ・日本史上の人物の考え方や生き方を知り、自分の考え方や生き方を省みることができたか。 ○評定の方法 ・平常点(積極的参加度・授業態度・発表・発言等) 30% ・課題(中間レポート・ワークシート等) 30% ・期末評価(レポート・試験等) 40%		
12. 受講生へのメッセージ	歴史は未来を映し出す鏡であり、過去を見つめることによって、自分の生き方や社会のあり方について先人の知恵を学ぶことができます。日本の歴史の概要を理解することで、自己の将来や社会について新たな見方を身につけるきっかけになることを期待しています。また、歴史的出来事は、国が違えば見方が異なる場合があります。こうした多様な歴史の見方を共有する機会にしていければと思います。受講生の積極的な発言を望みます。 なお、講義中は学習マナーを守って下さい(私語、携帯電話の使用、居眠りは厳禁です)。教科書は必ず購入して、授業の際には持参して下さい。		
13. オフィスアワー	講義の中で周知するが、研究室在席中はいつでも受け付けます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	第1章 4 聖徳太子と蘇我氏の政治 5 大化の改新によって何が変わったか 6 壬申の乱と中央集権体制の確立	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第2回	第1章 7 不安だった奈良時代 8 平安京遷都と藤原氏の栄華 9 武士はどのように発達したか	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第3回	第1章と第2章 10 院生の始まりと上皇の権力 11 平氏はなぜ政権をとれたのか 12 源平合戦の推移	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第4回	第2章 13 鎌倉幕府の成立と承久の乱の影響 14 二度にわたる蒙古襲来 15 蒙古襲来からはじまった鎌倉幕府の滅亡の道	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第5回	第2章 16 後醍醐天皇の挑戦と南北朝のはじまり 17 室町幕府の成立と足利義満の政治 18 応仁の乱を契機とする将軍家の衰退	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第6回	第3章 18 戦国大名の登場と戦乱の世のはじまり 23 織田信長の登場 波乱の生涯 24 豊臣秀吉の天下人への道	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。

第7回	第3章 25 徳川家康の人生と江戸幕府 26 家光の統治と外交政策 27 象徴化する将軍と文治政治	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第8回	第3章 28 8代将軍・吉宗の幕政改革 29 田沼意次の改革と天災 30 対外意識の芽生えと幕政改革	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第9回	第4章 31 ベリー来航と幕府の動揺 32 将軍継嗣問題と荒れる情勢 33 公武合体政策と攘夷の嵐	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第10回	第4章 34 幕末を動かした長州藩 35 大政奉還と江戸幕府の終焉 36 戊辰戦争のはじまり	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第11回	第4章 37 明治政府の改革 38 不平士族の反乱と西南戦争 39 自由民権運動と憲法発布	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第12回	第4章 40 朝鮮をめぐる日清戦争勃発 41 中国分割と日露戦争 42 韓国併合と第一次世界大戦	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第13回	第4章 43 大正デモクラシーの展開 44 軍部の台頭と満州事変 45 太平洋戦争の推移	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第14回	第5章 46 敗戦から平和条約の発効まで 47 日本はなぜアメリカの追従するのか 48 なぜ戦後から自民党政権が続くのか	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第15回	第5章 49 日本経済の今までとこれから 50 安保と自衛隊 51 日本と韓国・北朝鮮。中国との関係	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
期末試験			